

心身問題

Mind – Body Problem

プロジェクト代表者：星野 徹（教養学部教授）

Toru HOSHINO

1 「機能的性質」『埼玉大学紀要 教養学部』 第42巻（第1号）2006年9月

心の哲学における機能主義が還元主義のプログラムとしては破綻していること、心的性質の多重実現性を確保するためには心的実体の存在を仮定せざるを得ないことを論証した。

2 「持続の知覚」『埼玉大学紀要 教養学部』 第42巻（第2号）2007年3月

変化の知覚の問題に関して、見かけの現在説を批判し、短期記憶説の改訂版を提案した。短期記憶説が無限背進をもたらすという考えは杞憂であることを示した。